

岩手県における令和6年度事業実績

参考資料2

【令和6年度のいわてで働こう推進協議会の取組方針及び取組内容】 1 県内定着 （1）県内就職率の向上 （2）キャリア形成の促進 2 U・Iターン （3）Uターン（県外進学者・就職者向け）の取組の促進 （4）Iターン（県外出身者向け）の取組の促進 3 雇用労働環境 （5）働き方改革の推進 （6）処遇改善の推進 （7）職場定着の促進 4 起業・事業承継 （8）起業・創業支援の強化 （9）事業承継の促進	【社会減対策の方向性 3つの柱＋1】 1 いわてとのつながりの維持・強化（県内定着、U・Iターン） 2 多様な雇用の創出、労働環境と所得の向上 3 NYTを契機とした交流人口・関係人口の拡大 ＋1 町村や地域的な少子化対策、社会減対策に関する取組の支援・強化
--	---

取組方針 取組内容	社会減対策の方向性3つの柱＋1				事業名	新規 拡充 継続	取組内容	令和6年度実績	担当部局	担当室課
	1 つながり	2 雇用 創出等	3 交流・ 関係人口 拡大	＋1 支援・ 強化						
1-(1)	○				県内大学生等定着推進事業費	継続	大学生等の定着を推進するため、県内企業が大学等に求める人材育成ニーズの把握やこれまでの取組の検証等を実施	○県内企業と大学等高等教育機関・就職支援担当者との交流会（2回：盛岡・一関） 参加事業者数：のべ120事業所 参加者158名 ○個別懇談会（9高等教育機関等で実施） 参加事業者数：のべ58事業所 ○企業の若手社員等と学生の交流会（2月） 参加者数：4大学・22名、4事業所・8名	ふるさと振興部	学事振興課
1-(1)		○			いわて女性活躍支援強化支援事業	継続	・いわて女性活躍企業等認定制度やイクボスなど女性活躍関連制度の普及拡大 ・女性活躍に向けた経営者・管理職を対象とした研修会の開催（2回）	・認定企業数 585社 ・イクボス宣言企業数 284社 ・開催実績 2回（10/25,11/7）のべ126名	環境生活部	若者女性協働推進室
1-(1)		○		○	若者女性が活躍できる職場づくり促進強化事業	継続	・女性活躍をリードする外部専門人材（いわて女性活躍エグゼクティブアドバイザー）を委嘱し、メディア活用や経済団体・業界団体等と連携した講演を実施 ・社会保険労務士等のアドバイザーをモデル企業13社に派遣	・経済団体等のセミナーで講演 4回（4/24,9/27（午前・午後）,2/20） のべ307名 ・モデル企業13社に社会保険労務士等6名を各社に分担して派遣	環境生活部	若者女性協働推進室
1-(1)	○				薬剤師確保対策事業費	新規	病院薬剤師と薬局薬剤師について、二次医療圏単位での医薬品提供体制を確保するために、業態偏在、地域偏在の解消への取組を支援します。	検討会開催：4回 アンケート調査：1回	保健福祉部	健康国保課
1-(1)	○	○			介護人材マッチング支援事業費	継続	介護人材の確保・定着促進を図るため、専門の支援員による就労支援や小規模事業所の職員を対象にエルダー・メンター研修を行うほか、早期離職防止・定着に向けた介護人材定着促進セミナー等に取り組みます。	・就労支援によるマッチング：153人 ・エルダー・メンター研修の開催：2回、66人参加 ・介護人材定着促進セミナーの開催：2回、89人参加	保健福祉部	長寿社会課

1-(1)	○	○			介護人材確保事業費	拡充	介護人材の確保を図るため、介護の仕事の魅力を発信するCMの放送やPR動画の制作、介護職員初任者研修の受講に要する経費の補助を行うほか、介護現場革新会議（仮称）を設置し、介護現場の業務改善・業務効率化、生産性向上に資する様々な支援方策を検討していきます。	・テレビCM放送：57本 ・インターネット配信（高校野球岩手大会インング間CM）：173回 ・PR動画制作：6本 ・初任者研修受講料補助：8件 ・いわて働きやすい介護現場サポート会議の開催：2回	保健福祉部	長寿社会課
1-(1)	○				医師確保対策推進事業費	継続	医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、本県への医師定着に関するセミナー等を開催します。	開催回数：5回（サマーセミナー1回、サマーガイダンス1回、集合研修1回、メディカルプログラム2回） 参加者数：287人	保健福祉部	医療政策室
1-(1)	○				医師養成費負担金	継続	医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、市町村立病院等で勤務しようとする医学生への修学支援等を実施します。	募集人数：15人 貸付実績：11人	保健福祉部	医療政策室
1-(1)	○				医師修学資金貸付金	継続	医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、岩手医科大学学校推薦型選抜地域枠Aにより岩手医科大学医学部に入学する者に対し、医師修学資金を貸与します。	募集人数：15人 貸付実績：15人	保健福祉部	医療政策室
1-(1)	○				看護師等修学資金貸付金	継続	県内の看護職員の就業・定着を促進するため、看護師等養成施設及び大学院に在学する学生に対し修学資金を貸付けします。	募集人数：110人 貸付実績：104人	保健福祉部	医療政策室
1-(1)		○			女性就業援助費	継続	子育てを終える等再就職を希望する女性は、職を離れている期間が長く、就職に必要な技術・技能を有していないことが多いことから、就業に必要な知識、技術能力の再開発を行う技術講習を開催し、女性の就業機会の拡大を図ります。	○訓練科：4訓練科 ○受講者数：22名 ○修了者数：21名	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(1)		○			公共職業能力開発費	継続	県立職業能力開発において、技術・技能の高度化・多様化に対応した実践的な技術者の育成を行います。	○訓練科：5施設、延べ14科（新規学卒者訓練）、他に能力開発セミナー等を実施 ○新規学卒者訓練在校者数：324名（4月時点）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(1)		○			公共職業能力開発校施設設備整備費（職業能力開発校設備整備等（補助金分））	継続	県立職業能力開発施設において、技術・技能の高度化・多様化に対応するための指導員の研修及び施設設備整備（機器借上）を行います。	○指導員研修：59コース ○施設設備整備：県立職業能力開発施設において工事及び機械器具整備を実施	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室

1-(1)		○			公共職業能力開発費(職業訓練手当費)	継続	雇用保険被保険者以外の求職者が、公共職業安定所長の受講指示により職業訓練を受講する際、受講期間中の生活の安定を図るため、給付金を支給します。	○実施状況（R7.3月末時点） 申請者 71名 23,268千円 ・身体障害者 1名 ・知的障害者 4名 ・精神障害者 22名 ・母子家庭の母等 12名 ・45歳以上 32名	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
1-(1)	○		○	○	いわてとつながろう働く魅力発信事業費	継続	本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて岩手で働く魅力・価値を発信する取組を推進します。	○就活応援メディア「みんなの想職活動」の運営：記事掲載72回 ○県内高校生への周知活動：県内全ての高校生に対してリーフレットを配布（31,000部）	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
1-(1)		○			ジョブカフェいわて管理運営費	継続	ジョブカフェいわてに来館する求職者や在職者等の就職・就労に関する課題の解決に向けて、利用者のニーズに応じたきめ細かなキャリアカウンセリングやセミナー等の就職支援を行い、若年者等の県内就職・県内定着を促進します。	○支援実績 利用者数 47,373人 就職決定者数 1,214人 キャリアカウンセリング 3,203人	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
1-(1)	○			○	就業支援推進事業費	継続	県内各地に「就業支援員」及び「県内就業・キャリア教育コーディネーター」を配置し、ハローワーク等地域内外の関係機関等と連携しながら、高校生、大学生等の県内就職の促進、学校におけるキャリア教育の支援、雇用・労働に関する相談対応を行う。	○配置数 就業支援員 21人 県内就業・キャリア教育コーディネーター 9人	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室

1-(1)	○	○			いわて就業促進事業費（若者・女性 県内定着推進費）	継続	若者や女性の県内就業の促進及び県内企業の人材確保を促進するため、 県内企業の魅力等を伝える講座や女子学生向け職場体験プログラム、企業 の大卒者等若者人材確保のための勉強会、大学生等の内定者向け入社前研 修及び高校生の県内就職促進のための合同説明会を実施します。	○県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力 等を伝える講座 実施回数 20回 参加者数 1,518名 ○女性のための大学生等職場体験プログラム ・インターンシップin岩手掲載（全4回） 実施回数 4回 参加企業 8社 参加者数 20名 ・個別コーディネート（7回予定） 実施回数 7回 参加企業 14社 参加者数 58名 ○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するた めの勉強会 ・企業向けセミナー（全4回） 実施回数 4回 参加者数 260社287名 ・企業と教員の意見交換会（全8回） 実施回数 8回 参加者数 県内企業143社145名 高校教員56校60名 ○高校生の進学後の県内就職促進のための合同 説明会 開催日 12月24日(火) 出展者 県内大学教員 8 名、県内企業49社 参加者 県内高校生等21校501人 ○県内企業の職場定着等支援 ・社会人力向上セミナー 実施回数 14回 参加者数 91名 ・若者社員育成・定着支援プログラム 新規利用企業 45社 実施回数 146回 参加者数 341名 ・経営者層向けセミナー 実施回数 1回 参加者数 42名（企業数27社）	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
-------	---	---	--	--	------------------------------	----	---	--	---------	----------------

1-(1)	○	○			いわて就業促進事業費（県内企業インターンシップ推進事業費）	継続	県内企業のインターンシップ参加者数を増やし、県内就職につなげるため、インターンシップ実施に係る支援やセミナーを実施するもの。	○企業向けインターンシップセミナー 実施回数 3回 参加者数 65社76名 ○保護者向けインターンシップセミナー 実施回数 2回 参加者数 延べ87名 ○インターンシップ支援事業費補助金 交付決定件数 3件 交付決定額 1,600千円	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
1-(1)		○			公共職業能力開発校施設設備整備費	継続	県立職業能力開発施設において、技術・技能の高度化・多様化に対応するための訓練機器・機械の整備を行います。	○施設設備整備：県立職業能力開発施設において機械器具整備を実施	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
1-(1)	○				未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業費	拡充	・地域ものづくりネットワーク等を中心とした産学官連携の工場見学、出前授業及び人材育成研修等の実施 ・普通高校等の生徒を対象とした工業高校等におけるものづくり体験の実施 ・理工系女子大学生と連携したものづくりイベントの開催	【小中学生対象(3月末)】 ・出前授業（11回、1,075人） ・工場見学（59回、3,945人） ・ものづくり体験等（27回、2,798人） ・理工系女子学生と連携したものづくりイベント（サイエンス教室&企業見学）の開催（2回開催：8/7 35人、 8/8 36人） 【高校生対象(3月末)】 ・出前授業（48回、1,505人） ・工場見学（94回、3,571人） 【教員・保護者対象(3月末)】 ・出前授業の実施（4回、108人） ・企業見学会の実施（34回、268名）	商工労働観光部	ものづくり自動車 産業振興室

1-(1)	○				北上川バレーDX推進・高度人材確保促進事業費	継続	・将来のＵ・Ｉターンに向けた進学校向けキャリア講座や企業見学会の実施 ・県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供や、企業説明会、企業見学会の実施 ・企業見学等の効果を高めるための企業向け勉強会の実施 ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる３Ｄデジタル技術者の育成	・県内外の理工系学部等の学生への県内企業の情報提供の実施 ・理工系学部等の学生を対象とした企業見学会の実施（18回、429人）（3月末） ・理工系学部等の学生を対象とした企業説明会・キャリア講座の実施（3回、145人） ・進学校向けキャリア講座の実施（1回、234人） ・進学校向け企業見学会の実施（22回、639人）（1月末時点見込み） ・企業見学会等の効果を高めるための企業向け勉強会の実施（３回、5社） ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる３Ｄデジタル技術に関する講習等の実施（対象者：在職者、生徒・学生・教員、求職者）（91回、614人）（3月末） ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる企業の課題解決支援（259件、96社（実企業数））（3月末）	商工労働観光部	ものづくり自動車産業振興室
1-(1)	○		○		農業農村関係人口拡大定着支援事業費	継続	農業・農村における関係人口の拡大を図るため、就農や農村での暮らしに関する情報発信のほか、若者を対象とした農村再発見バスツアーを実施する。	（全国ポータルサイトでの情報発信） 記事掲載数：６本 動画掲載数：７本 （バスツアー） 開催回数：４回 参加人数：40人	農林水産部	農業振興課
1-(1)	○				いわてニューファーマー支援事業費	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。	経営発展支援事業：17人 就農準備資金等：16人 経営開始資金等：163人	農林水産部	農業普及技術課
1-(1)	○				新規就農総合対策事業費	継続	新規就農者を確保・育成するため、市町村、農業団体等と連携し、就農相談窓口の設置、就農促進活動、新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施する。	就農相談窓口の設置：総合相談窓口１、サテライト窓口９ 農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース）	農林水産部	農業普及技術課
1-(1)	○				林業普及指導事業費	継続	高校生を対象とした林業職場体験会や林業機械操作体験会を開催し、林業の魅力をＰＲする。 （開催回数９回）	開催回数：９回	農林水産部	森林整備課

1-(1)		○			岩手県緑の担い手確保・育成事業費	継続	雇用の安定化に向けて、就職先となる林業経営体に対し、生産性・収益性の高い林業経営を実現するための森林経営実践力アップ研修を開催する。 (開催回数5回)	開催回数：6回	農林水産部	森林整備課
1-(1)	○	○		○	就業支援推進事業費 (商工労働観光部定住推進・雇用労働室との併任発令)	継続	商工労働観光部が各広域振興局に配置している「就業支援員」ならびに「県内就業・キャリア教育コーディネーター」を高校に併任発令し、生徒一人一人にあったきめ細かい進路指導を展開する。	配置校数：県立76校、国立1校、市立1校、私立13校 配置人数：就業支援員20名、県内就業・キャリア教育コーディネーター9名を配置	教育委員会事務局	学校教育室
1-(1)	○			○	みらいもりおか人材確保推進事業費	継続	・学生と県内IT関連企業とのマッチングガイダンスの開催 ・保護者や教員を対象とした企業見学、企業との交流会の実施	いわてIT企業ガイダンス開催 ・参加学生数25名 ・企業紹介動画総再生数1,130回	盛岡広域振興局	経営企画部
1-(1)	○			○	県南地域移住定住・定着促進事業費	拡充	・高校での企業情報ガイダンスの開催支援 ・「いわて県南企業ガイド」、SNSによる地元企業情報の発信	・企業情報ガイダンス開催支援校：5校 ・「いわて県南企業ガイド」：年間閲覧数：8,840回 ・SNS掲載企業数：11社 フォロアー数：123	県南広域振興局	経営企画部
1-(1)	○				沿岸地域就職促進事業	継続	企業見学会や出前授業、企業ガイドの作成等の実施	・出前授業 1回 90人参加 ・企業見学会 11回 383人 ・企業ガイドブック作成・公開（宮古地域11/27、釜石地域9/2、大船渡地域1/24）	沿岸広域振興局	経営企画部
1-(1)	○			○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業	継続	・高校生を対象とした地元業種理解セミナーを開催 ・中学生・高校生を対象とした地元企業の訪問ツアー・セミナーを開催	・業種理解セミナー（久慈）参加高校4校176名、対応企業22社 ・地元企業見学会（久慈）参加高校3校167名、対応企業12社 ・地元企業訪問ツアー（二戸）参加高校4校159名、対応企業19社 ・企業人による出前講座（二戸）実施高校4校497名、対応企業27社	県北広域振興局	経営企画部、 二戸地域振興センター
1-(2)		○			いわて女性活躍支援強化支援事業 【再掲】	継続	・女性のエンパワーメント研修の開催（若手女性社員対象セミナー、中堅女性社員対象セミナー） ・ひとり親や失業等により就業が困難となっている女性を対象とした就業支援セミナー開催	・開催実績 2回（11/21,27）のべ124名 ・4県域で16回開催（10月～1月）のべ81名	環境生活部	若者女性協働推進室
1-(2)		○		○	いわて家事・育児シェア普及推進事業費	新規	・家庭内の家事・育児分担が見える化し、シェアを考えるきっかけとする「家事・育児シェアシート」を制作 ・シェアシートの普及にあたって、家電業界等の民間企業との公民連携によるキャンペーンを展開	・ウェブサイト表示回数（9/27～3/31）19,871回 ・協賛企業（11社）とキャンペーンを実施 ・企業向け出張セミナーを開催（1月）3社	環境生活部	若者女性協働推進室

1-(2)		○		○	いわて女性デジタル人材育成プロジェクト事業費	新規	・女性デジタル人材育成に向けたスキル習得導入セミナー開催 ・女性デジタル人材の育成と就業までを一貫支援（いわて女性デジタル人材育成プロジェクト）	・導入セミナー 1回（8/19）100名 ・スキル習得体験 3回（9/17,20,27）のべ59名 ・女性デジタル人材育成プロジェクト 定員30名に対し120名が応募	環境生活部	若者女性協働推進室
1-(2)	○			○	就業支援推進事業費	継続	県内各地に「就業支援員」及び「県内就業・キャリア教育コーディネーター」を配置し、ハローワーク等地域内外の関係機関等と連携しながら、高校生、大学生等の県内就職の促進、学校におけるキャリア教育の支援、雇用・労働に関する相談対応を行う。		商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(2)					認定職業訓練費	継続	中小企業等における職業能力の開発及び向上を促進し、雇用労働者の就業の安定と労働福祉の増進を図るため、認定職業訓練団体に対して、訓練に要する経費、市町村又は職業訓練法人が施設・設備を整備する場合に要する経費の一部を補助します。	○補助団体：17団体	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(2)		○			技能向上対策費	継続	岩手県職業能力開発協会と連携し、技能検定試験の実施及び周知や、若年者技能競技会の開催等により、職業能力の開発及び向上の促進を図ります。	○前期技能検定実施状況 申請者数 687人 合格者数 398人 合格率 57.9% ○後期技能検定実施状況 申請者数 829人 合格者数 504人 合格率 60.8% ○随時技能検定実施状況（R7.3月末時点） 申請者数 882人 合格者数 540人 合格率 61.2%	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(2)		○			向上訓練費	継続	県立職業能力開発施設において、在職者を対象に、地域の人材ニーズを踏まえた機械・機器操作等の基礎的な訓練を実施します。	○在職者訓練121コース実施、1,924名受講（R7.3月末時点）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(2)		○			デジタルリスキリング推進事業費	拡充	デジタルリスキリングプログラムを展開し、企業等のDX推進の核となりうるデジタル人材の育成に取り組めます。	○経営者層向けデジタルリテラシーセミナー参加者：53名 ○デジタルスキルアップセミナー実施コース：5コース×2回 ○デジタルスキルアップセミナー参加者：184名	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
1-(2)	○		○	○	いわてとつながろう働く魅力発信事業費【再掲】	継続	本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて岩手で働く魅力・価値を発信する取組を推進します。	○就活応援メディア「みんなの想職活動」の運営：記事掲載72回 ○県内高校生への周知活動：県内全ての高校生に対してリーフレットを配布（31,000部）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室

1-(2)	○	○			いわて就業促進事業費（若者・女性 県内定着推進費）【再掲】	継続	若者や女性の県内就業の促進及び県内企業の人材確保を促進するため、 県内企業の魅力等を伝える講座や女子学生向け職場体験プログラム、企業 の大卒者等若者人材確保のための勉強会、大学生等の内定者向け入社前研 修及び高校生の県内就職促進のための合同説明会を実施します。	○県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力 等を伝える講座 実施回数 20回 参加者数 1,518名 ○女性のための大学生等職場体験プログラム ・インターンシップin岩手掲載（全4回） 実施回数 4回 参加企業 8社 参加者数 20名 ・個別コーディネート（7回予定） 実施回数 7回 参加企業 14社 参加者数 58名 ○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するた めの勉強会 ・企業向けセミナー（全4回） 実施回数 4回 参加者数 260社287名 ・企業と教員の意見交換会（全8回） 実施回数 8回 参加者数 県内企業143社145名 高校教員56校60名 ○高校生の進学後の県内就職促進のための合同 説明会 開催日 12月24日(火) 出展者 県内大学教員 8 名、県内企業49社 参加者 県内高校生等21校501人 ○県内企業の職場定着等支援 ・社会人力向上セミナー 実施回数 14回 参加者数 91名 ・若者社員育成・定着支援プログラム 新規利用企業 45社 実施回数 146回 参加者数 341名 ・経営者層向けセミナー 実施回数 1回 参加者数 42名（企業数27社）	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
-------	---	---	--	--	----------------------------------	----	---	--	---------	----------------

1-(2)	○	○			北上川バレーDX推進・高度人材確保促進事業費【再掲】	継続	・将来のU・Iターンに向けた進学校向けキャリア講座や企業見学会の実施 ・県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供や、企業説明会、企業見学会の実施 ・企業見学等の効果を高めるための企業向け勉強会の実施	・県内外の理工系学部等の学生への県内企業の情報提供の実施 ・理工系学部等の学生を対象とした企業見学会の実施（18回、429人）（3月末） ・理工系学部等の学生を対象とした企業説明会・キャリア講座の実施（3回、145人） ・進学校向けキャリア講座の実施（1回、234人） ・進学校向け企業見学会の実施（22回、639人）（1月末時点見込み） ・企業見学会等の効果を高めるための企業向け勉強会の実施（3回、5社） ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる3Dデジタル技術に関する講習等の実施（対象者：在職者、生徒・学生・教員、求職者）（91回、614人）（3月末） ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる企業の課題解決支援（259件、96社（実企業数））（3月末）	商工労働観光部	ものづくり自動車産業振興室
1-(2)	○	○			幸せ創る女性農林漁業者育成事業費	拡充	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、学生やUターン希望者等に対する農林水産業の魅力を発信するほか、新たに子育て世代等の女性が働きやすい環境づくりに向けた意識醸成セミナーを開催する。	女性グループ活動支援：8件 意識醸成セミナー等の開催：4回 Uターン希望者等向け交流座談会：1回（参加7名） 県立大生に対する魅力発信：1回（参加26名見込み）	農林水産部	農林水産企画室 農業普及技術課
1-(2)	○	○		○	県の機関における高校生インターンシップ	継続	生徒の職業観、職業意識の形成・向上を図るため、各学校で実施しているインターンシップを支援し、県内高校生が各公所や県内企業について理解を深められるようにする。	6公所で10名が実施	教育委員会事務局	学校教育室
1-(2)	○	○		○	「いわて建設業みらいフォーラム」への参加の周知（普通科高校生）	継続	建設業への興味・関心を高めるとともに、正しい理解につなげる。	・令和6年11月25日（月）開催 ・公立高校へ案内、周知 ・参加生徒数194名（うち普通科生徒10名）	教育委員会事務局	学校教育室
1-(2)	○			○	みらいもりおか人材確保推進事業費【再掲】	継続	・管内市町と連携した高校生向け企業見学や企業を講師とした出前授業の実施 ・高校生と県内企業の若手職員や行政職員等との交流会の実施	・進路ガイダンス/企業ガイダンス 14回 ・企業見学会 11回 ・高校生と企業若手職員又は公務員との交流会 3回	盛岡広域振興局	経営企画部

1-(2)	○			○	県南地域移住定住・定着促進事業費【再掲】	拡充	・ 高校での企業情報ガイダンスの開催支援 ・ 「いわて県南企業ガイド」、SNSによる地元企業情報の発信	・ 企業情報ガイダンス開催支援校：5校 ・ 「いわて県南企業ガイド」：年間閲覧数：8,840回 ・ SNS掲載企業数：11社 フォロアー数：123	県南広域振興局	経営企画部
1-(2)	○				沿岸地域就職促進事業【再掲】	継続	企業見学会や出前授業、企業ガイドの作成等の実施	・ 出前授業 1回 90人参加 ・ 企業見学会 11回 383人 ・ 企業ガイドブック作成・公開（宮古地域11/27、釜石地域9/2、大船渡地域1/24）	沿岸広域振興局	経営企画部
1-(2)	○			○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業【再掲】	継続	・ 企業、教員、行政等を対象とした「キャリア教育推進連携シンポジウム」を開催	・ 管内事業所、教員、行政機関等 参加者83名	県北広域振興局	経営企画部
2-(3)	○		○		いわてターン促進事業費	継続	地方移住への関心の高まりを本県へのU・Iターンにつなげるため、県内において帰省者に向けたプロモーションを実施し、将来的なU・Iターンの増加を図ります。	○帰省時期にあわせたUターンプロモーション「いわておかえりキャンペーン」の実施 【実施期間】 ・ 夏期キャンペーン：R6.8.1～31 ・ 冬期キャンペーン：R6.12.21～R7.1.20 【プロモーションによる就職マッチングサイト新規登録者数】 308名（R7.3月末時点）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
2-(3)	○		○		県外人材等U・Iターン推進事業費	継続	東京にU・Iターン相談窓口を設置し、県外からのU・Iターン就職希望者に対し、岩手県内の求人情報や職業紹介を行います。	○岩手県U・Iターンセンター相談対応件数：969件	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
2-(3)	○		○		いわて就業促進事業費（U・Iターン機能強化費）	継続	県外在住者に対して県内企業の情報や地域情報等を届ける体制を構築し、県内企業への就業促進や労働力確保を図ります。	○県外大学と県内企業との就職情報交換会 実施回数：4回、 参加大学数：26校、参加企業数：35社 ○学生と県内企業の交流会 実施回数：1回、参加学生数：12名 ○学生向けU・Iターン就職促進イベント 実施回数：4回、参加学生数：94名	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
2-(3)	○		○	○	いわてとつながろう働く魅力発信事業費【再掲】	継続	本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて岩手で働く魅力・価値を発信する取組を推進します。	○就活応援メディア「みんなの想職活動」の運営：記事掲載72回 ○県内高校生への周知活動：県内全ての高校生に対してリーフレットを配布（31,000部）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室

2-(3)	○	○			いわて就業促進事業費（県内企業インターンシップ推進事業費）【再掲】	継続	県内企業のインターンシップ参加者数を増やし、県内就職につなげるため、インターンシップ実施に係る支援やセミナーを実施するもの。	○企業向けインターンシップセミナー 実施回数 3回 参加者数 65社76名 ○保護者向けインターンシップセミナー 実施回数 2回 参加者数 延べ87名 ○インターンシップ支援事業費補助金 交付決定件数 3件 交付決定額 1,600千円	商工労働観光部	定住推進・雇用 労働室
2-(3)	○	⊖			北上川バレーDX推進・高度人材確保促進事業費【再掲】	継続	・将来のU・Iターンに向けた進学校向けキャリア講座や企業見学会の実施 ・県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供や、企業説明会、企業見学会の実施 ・企業見学等の効果を高めるための企業向け勉強会の実施	・県内外の理工系学部等の学生への県内企業の情報提供の実施 ・理工系学部等の学生を対象とした企業見学会の実施（18回、429人）（3月末） ・理工系学部等の学生を対象とした企業説明会・キャリア講座の実施（3回、145人） ・進学校向けキャリア講座の実施（1回、234人） ・進学校向け企業見学会の実施（22回、639人）（1月末時点見込み） ・企業見学会等の効果を高めるための企業向け勉強会の実施（3回、5社） ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる3Dデジタル技術に関する講習等の実施（対象者：在職者、生徒・学生・教員、求職者）（91回、614人）（3月末） ・いわてデジタルエンジニア育成センターによる企業の課題解決支援（259件、96社（実企業数））（3月末）	商工労働観光部	ものづくり自動車 産業振興室
2-(3)		○			いわて産業人材奨学金返還支援事業	継続	・奨学金返還の一部を助成することにより、大学生等の県内への定着・還流を図る。	【認定者】 31名 【認定企業】 147社	商工労働観光部	ものづくり自動車 産業振興室

2-(3)	○	○			幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、学生やUターン希望者等に対する農林水産業の魅力を発信するほか、新たに子育て世代等の女性が働きやすい環境づくりに向けた意識醸成セミナーを開催する。	女性グループ活動支援：8件 意識醸成セミナー等の開催：4回 Uターン希望者等向け交流座談会：1回（参加7名） 県立大生に対する魅力発信：1回（参加26名見込み）	農林水産部	農林水産企画室 農業普及技術課
2-(3)	○	○			いわてで就農応援事業費	拡充	新規就農者の確保に向け、県外での就農相談活動の実施（東京、仙台）や、新たにメタバースを活用した就農相談会を開催（開催回数1回）する。	県外での就農相談活動への支援：6回 メタバースを活用した就農相談会の開催：2回	農林水産部	農業普及技術課
2-(3)	○				いわてニューファーマー支援事業費【再掲】	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。	経営発展支援事業：17人 就農準備資金等：16人 経営開始資金等：163人	農林水産部	農業普及技術課
2-(3)	○				新規就農総合対策事業費【再掲】	継続	新規就農者を確保・育成するため、市町村、農業団体等と連携し、就農相談窓口の設置、就農促進活動、新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施する。	就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース）	農林水産部	農業普及技術課
2-(3)	○	○			いわて移住・雇用就農促進事業費	新規	農業の新たな担い手の確保・育成を図るため、本県への移住・定住を通じた農業法人等への雇用就農を支援する。	（実績見込み） 農業法人等への雇用就農の支援：マッチング4件	農林水産部	農業普及技術課
2-(3)	○				いわて林業アカデミー運営事業費	継続	新たな林業就業者を確保・育成するため、林業に関する知識や技術を体系的に習得できる「いわて林業アカデミー」を運営する（修了生数15名）。	修了生数：15名	農林水産部	森林整備課
2-(3)	○	○			いわて水産アカデミー運営支援事業費	継続	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援する。	修了生数：12名 Uターン者等に対する面談の実施：3回	農林水産部	水産振興課
2-(3)	○			○	みらいもりおか人材確保推進事業費【再掲】	継続	・県内外大学生等向け県内就業、県内企業PR ・学生と県内企業の若手職員、行政職員、U・Iターン就職者等との交流会の実施	・高大連携授業/キャリア教育講義聴講 4回 ・学生と企業若手職員との交流会 2回	盛岡広域振興局	経営企画部

2-(3)	○			○	盛岡広域くらしの魅力向上サポーターズ事業	新規	・移住者どうしや移住者と地域企業・団体のネットワークづくりを目的とした移住者等交流会の実施 ・移住者等によるSNSを活用したくらしの魅力発信キャンペーンの実施	移住者等交流会を開催 ・7/14盛岡市（参加者20名） ・8/11滝沢市（参加者8名） ・10/26雫石町（参加者11名） ・11/13岩手町（管内の地域おこし協力隊員（経験者含む）参加者12名） SNS登録者数 ・LINE 33名 ・Instagramフォロワー数 81名 Instagram投稿数 162件	盛岡広域振興局	経営企画部
2-(3)	○			○	県南地域移住定住・定着促進事業費【再掲】	継続	・進学校等での職業意識・地元志向の醸成セミナーの開催支援	・セミナー開催支援校：9校	県南広域振興局	経営企画部
2-(3)	○		○	○	関係人口・つながり強化事業費	拡充	・仙台圏の大学生を対象としたワークショップ・交流会の開催	・ワークショップ開催：6回 参加者：20名 ・仙台圏交流会開催：2回 参加者：19名	県南広域振興局	経営企画部
2-(3)	○			○	いわて三陸地域連携移住定住促進事業	新規	首都圏での移住PRセミナーや沿岸圏域移住体験ツアー等の実施	・移住者との意見交換会（6/29） 13名参加 ・移住コーディネーター交流会（6/11） 28名参加 ・移住PRセミナー（9/29） 10名参加 ・移住体験ツアー（10/26-27） 8名参加	沿岸広域振興局	経営企画部
2-(4)	○				① いわて地域おこし協力隊活動推進事業費負担金 ② 地域おこし協力隊活動支援事業費	拡充	① 県からの委嘱による地域おこし協力隊としての活動の実施 ② 初任者研修や起業研修等による地域おこし協力隊の活動支援	① いわて地域おこし協力隊を3名に委嘱 ② 地域おこし協力隊向け研修の実施（初任者研修2回、テーマ別研修会2回、出口戦略セミナー2回、地域おこし協力隊活動報告会1回）	ふるさと振興部	地域振興室
2-(4)	○		○		いわて移住・定住促進事業費	継続	受入体制の更なる充実や、ニーズを踏まえた効果的な施策を推進し、地方移住への関心の高まりを本県の移住につなげます。	○首都圏での移住フェアの開催（R6.8.24） 来場者数：405名 ○移住促進事業費補助金 補助団体数：4団体	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
2-(4)	○		○		いわて暮らし応援事業費	継続	東京圏在住者の若者を主たるターゲットにライフステージに応じた移住定住施策を展開することで、若者のU・Iターンをより一層促進し、若者の社会減を食い止めます。	○岩手県移住支援金 支給件数：86件（R7.3月末時点） ○いわて若者移住支援金 支給件数：26件（R7.3月末時点）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室

2-(4)	○		○		短期滞在型人材確保推進事業費	新規	岩手県での多様な働き方・暮らし方を体験できる機会を岩手県外に居住する若者に幅広く提供するとともに、岩手県の施策等について動画を使って効果的に配信することで、岩手の魅力を伝えていき、県内への移住・就業へとつなげていきます。	○お試し就業・居住体験プログラムの実施 参加者数：10名（R7.3月末時点） ○YouTubeを活用したU・Iターン広告の配信：120.2万回（R7.3月末時点）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
2-(4)	○	○			いわてで就農応援事業費【再掲】	拡充	新規就農者の確保に向け、県外での就農相談活動の実施（東京、仙台）や、新たにメタバースを活用した就農相談会を開催（開催回数1回）する。	県外での就農相談活動への支援：6回 メタバースを活用した就農相談会の開催：2回	農林水産部	農業普及技術課
2-(4)	○	○			いわて移住・雇用就農促進事業費【再掲】	新規	農業の新たな担い手の確保・育成を図るため、本県への移住・定住を通じた農業法人等への雇用就農を支援する。	（実績見込み） 農業法人等への雇用就農の支援：マッチング4件	農林水産部	農業普及技術課
2-(4)	○				いわてニューファーマー支援事業費【再掲】	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。	経営発展支援事業：17人 就農準備資金等：16人 経営開始資金等：163人	農林水産部	農業普及技術課
2-(4)	○				新規就農総合対策事業費【再掲】	継続	新規就農者を確保・育成するため、市町村、農業団体等と連携し、就農相談窓口の設置、就農促進活動、新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施する。	就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース）	農林水産部	農業普及技術課
2-(4)	○				いわて林業アカデミー運営事業費【再掲】	継続	新たな林業就業者を確保・育成するため、林業に関する知識や技術を体系的に習得できる「いわて林業アカデミー」を運営する（修了生数15名）。	修了生数：15名	農林水産部	森林整備課
2-(4)	○	○			いわて水産アカデミー運営支援事業費【再掲】	継続	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援する。	修了生数：12名 Iターン者等に対する面談の実施：2回	農林水産部	水産振興課
2-(4)	○			○	盛岡広域くらしの魅力向上サポーターズ事業【再掲】	新規	・移住者どうしや移住者と地域企業・団体のネットワークづくりを目的とした移住者等交流会の実施 ・移住者等によるSNSを活用したくらしの魅力発信キャンペーンの実施	移住者等交流会を開催 ・7/14盛岡市（参加者20名） ・8/11滝沢市（参加者8名） ・10/26雫石町（参加者11名） ・11/13岩手町（管内の地域おこし協力隊員（経験者含む）参加者12名） SNS登録者数 ・LINE 33名 ・Instagramフォロワー数 81名 Instagram投稿数 162件	盛岡広域振興局	経営企画部

2-(4)	○		○	○	県南地域移住定住・定着促進事業費【再掲】	拡充	・移住希望者向けセミナーの開催 ・移住者等の交流会の開催	・セミナー開催：1回 参加者：会場11名 オンライン4名 ・交流会開催：4回 参加者：36名	県南広域振興局	経営企画部
2-(4)	○		○	○	関係人口・つながり強化事業費【再掲】	拡充	・仙台圏の大学生を対象としたワークショップ・交流会の開催 ・誘致企業と連携したワーケーションの促進	・ワークショップ開催：6回 参加者：20名 ・仙台圏交流会開催：2回 参加者19名 ・実施：2回 参加者：43名	県南広域振興局	経営企画部
2-(4)	○			○	いわて三陸地域連携移住定住促進事業【再掲】	新規	首都圏での移住PRセミナーや沿岸圏域移住体験ツアー等の実施	・移住者との意見交換会（6/29） 13名参加 ・移住コーディネーター交流会（6/11） 28名参加 ・移住PRセミナー（9/29） 10名参加 ・移住体験ツアー(10/26-27) 8名参加	沿岸広域振興局	経営企画部
2-(4)	○			○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業【再掲】	新規	・広域移住体験ツアー、移住相談の実施	○県北地域移住定住推進プロジェクトチーム会合の開催 開催回数：4回(うち1回は書面開催) ○県北地域広域移住体験ツアーの開催 開催：久慈地域11/2～4(参加9名) 二戸地域10/12～14(参加9名) ○首都圏での県北圏域のPR&移住相談イベントの開催 来場者数：合計 2,084名(1/24～1/26) ○首都圏での移住イベントへの出展 ・THEいわてDAY(8/24) ・ふるさと回帰フェア(9/21～22)	県北広域振興局	経営企画部、 二戸地域振興センター
2-(4)	○			○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業【再掲】	拡充	・地域おこし協力隊の卒業後の定着に向け、プランニング研修、専門家派遣事業及び活動発表会等を実施	○プランニング研修の開催 12/3 開催、参加者13名 ○専門家現地派遣の実施 現役隊員2名へ専門家を派遣 (洋野町、九戸村) ○活動発表会の開催 3/2開催、参加者140名	県北広域振興局	経営企画部、 二戸地域振興センター
3-(5)		○			いわて戦略的DX・GX等研究開発推進事業費	拡充	岩手発のイノベーションの創出に向け、DXやGX等に関する将来有望な研究シーズの育成や事業化に結び付く研究開発、知的財産の実用化に向けた研究開発の支援を行います。	研究開発資金支援件数：15件	ふるさと振興部	科学・情報政策室
3-(5)		○			いわて健康経営実践支援事業（循環器病等予防緊急対策事業費）	継続	いわて健康経営実践会議を核に、健康経営アワードの実施、健康経営セミナー等を行い、企業における健康経営の促進を支援する。	いわて健康経営アワード2024 応募数：27事業所 受賞事業所：6事業所	保健福祉部	健康国保課

3-(5)		○			介護ロボット等導入支援事業費	継続	介護従事者の負担軽減や業務効率化を図り、継続して就労するための環境整備や介護分野におけるICT化を進めるため、介護ロボット等の導入に要する経費を補助します。	・介護テクノロジー導入研修会の開催：2回、393人参加 ・介護ロボット等の導入補助：81件	保健福祉部	長寿社会課
3-(5)		○			遠隔医療設備整備事業費補助	継続	県内医療機関等に対して、オンライン診療を含む遠隔医療の実施に必要な設備整備に要する経費を補助し、オンライン診療の導入・実施支援や訪問診療における医療従事者の移動負担等の軽減を図り、医療従事者の働き方改革とDXを活用した医療提供を推進します。	当該補助金を活用してオンライン診療等を導入した医療機関数：14件	保健福祉部	医療政策室
3-(5)		○			いわて女性活躍支援強化事業	継続	・経済団体等と連携した研修会・意見交換会等の開催 ・男女問わず働きやすい職場環境づくりに向けた情報発信	「女性の就業促進部会」において、以下の取組を実施 ・誰もが働きやすい職場環境づくりに向け、特に優先的に取り組む事項を取りまとめた提案書の作成（9月） ・企業経営に影響を与えるアンコンシャスバイアスへの気づきを促すため、岩手県中小企業家同友会と連携した自社分析チェックシートの検討、学習会の開催（3月） ・誰もが働きやすい職場環境づくりに向けた情報発信（随時）	商工労働観光部	商工企画室
3-(5)		○			いわて働き方改革加速化推進事業費	継続	県内企業における働き方改革の促進と労働生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、雇用・労働環境の整備に向けた取組を支援する。	○いわて働き方改革推進運動参加事業者数 1,106事業者（3月末時点） ○いわて働き方改革AWARD エントリー事業者数：71事業者 最優秀賞1社、優秀賞3社 授賞式：令和6年12月11日	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
3-(5)		○			魅力ある職場づくり推進事業費	継続	中小企業等が行う若者や女性に魅力ある雇用・労働環境の整備を図る取組に要する経費を補助。	○魅力ある職場づくり推進事業費補助金 事業者数（件数） 12件 交付額 7,347千円 ○補助事業者向けセミナー（2回） 4/25 40社43名 5/16 50社54名	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
3-(5)		○			物価高騰対策賃上げ支援事業	継続	県内の中小企業等の賃上げの加速化を図り、中小企業に必要な人材を確保していくため、賃上げに取り組む中小企業等に支援金を支給する。	○支給実績 事業者数（件数） 2,889件 支給額1,015,650千円 支給対象者数 20,313人	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室

3-(5)		○			データ駆動型農業推進事業費	拡充	収益性の高い農業の実現と労働力不足の克服を図るため、データ駆動型農業技術の開発・実証や普及推進体制の構築に向けた取組を推進するほか、新たに A I 技術を活用した省力型栽培体系の開発・実証を実施する。	普及推進体制の構築：「いわて農業 D X 推進連携会議」の設置（R6.6.11） 現地技術交流会の開催：3 回	農林水産部	農業普及技術課
3-(5)	○	○			幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、学生やUターン希望者等に対する農林水産業の魅力を発信するほか、新たに子育て世代等の女性が働きやすい環境づくりに向けた意識醸成セミナーを開催する。	女性グループ活動支援：8 件 意識醸成セミナー等の開催：4 回 Uターン希望者等向け交流座談会：1 回（参加7 名） 県立大生に対する魅力発信：1 回（参加26名見込み）	農林水産部	農林水産企画室 農業普及技術課
3-(5)	○	○			建設 D X 推進事業	継続	・施工管理ソフト等のデジタル技術の活用を促進 ・建設現場や事務所の D X 化に要する経費補助 ・ I C T 機器等の導入経費補助 ・ I C T 技術の向上や人材育成を促進する研修会の開催経費の補助	・建設バックオフィスDX推進事業費補助実績 交付決定：5 件、2,149千円 ・生産性向上事業補助実績 交付決定：7 件、9,643千円 ・建設 D X 人材育成支援事業補助実績 交付決定：2 件、889千円	県土整備部	建設技術振興課
3-(5)		○		○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業【再掲】	継続	・働きやすい職場環境づくり等に関するセミナーを開催	・DX入門セミナー 参加者 11名 ・DX事例研究セミナー 参加者 35名 ・採用力向上のための勉強会 参加者23名（企業18名、学校5名）	県北広域振興局	二戸地域振興センター
3-(6)		○			地域就職氷河期世代支援加速化事業費	継続	就職氷河期世代の方を対象に、非正規雇用から正規雇用への転換を含め職業選択の幅を増やすことを目的として、ジョブカフェいわてにおいて就職相談等への対応を行うとともに、企業向けセミナー及び e -ラーニング講座を実施します。	○e-ラーニング講座 就職氷河期世代向け講座 39名受講 企業向け講座 43名受講 ○企業向けセミナー 実施回数 2 回 参加者数 51社63名	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室
3-(6)					就職支援能力開発費（離職者等再就職訓練事業費）	継続	子育て等により離職した女性等への再就職のため、職業訓練により必要な資格取得や能力開発支援を実施。	○実施コース数：114コース ○受講者数：992名 うち、女性受講者数：712名 （R7.3月末時点）	商工労働観光部	定住推進・雇用労働室

3-(6)	○	○			建設業総合対策事業	継続	・経営管理能力の向上等経営力強化を目的とした講座等を開催 ・経営指導コーディネーターによる経営相談の実施 ・優良な県営建設工事及び下請企業を表彰 ・新技術・新工法の活用支援	・経営革新講座開催実績 実施：4回（参加者数354名） ・経営指導コーディネーターによる経営相談 相談件数：43社317件 ・優良県営建設工事表彰実績 表彰工事件数（企業数）：19件（19社）	県土整備部	建設技術振興課
3-(6)		○		○	みらいもりおか人材確保推進事業費【再掲】	新規	・岩手県立大学と連携した情報系学部学生の就職動向等セミナーの開催	IT企業向けに効果的な採用活動等に関するセミナーを開催 ・参加企業数16社（参加者20名）	盛岡広域振興局	経営企画部
3-(6)		○		○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業【再掲】	継続	・働きやすい職場環境づくり等に関するセミナーを開催	・DX入門セミナー 参加者 11名 ・DX事例研究セミナー 参加者 35名 ・採用力向上のための勉強会 参加者23名（企業18名、学校5名）	県北広域振興局	二戸地域振興センター
3-(7)	○	○			地域ニーズ対応リカレント教育推進費	継続	大学等が持つカリキュラムやノウハウ等のリソースを活用し、産学官連携による地域ニーズに応じたりカレント教育を推進	○高等教育機関と企業経営者との意見交換会 実施回数：4回 参加者数：延べ39人 ○シンポジウム・事業報告会の開催 実施回数：2回 参加者数：延べ136人 ○中小企業者向けセミナー 実施回数：4回 参加者数：延べ91人 ○先進事例集の作成 掲載事業者数：5社 ○リカレント教育HPの運営 月間平均PV：585件	ふるさと振興部	学事振興課
3-(7)		○			生活困窮者自立支援事業費	継続	生活困窮者に対する包括的な支援体制を強化するため相談窓口を設置し、就労準備支援及び家計改善支援との一体的実施を促進するとともに、子どもの学習・生活支援や従事者の資質向上を図る取組等を実施します。	・就労準備支援事業：12市19町村で実施 ・家計改善支援事業：33市町村で実施 ・子どもの学習・生活支援事業：5市19町村で実施	保健福祉部	地域福祉課
3-(7)		○			介護人材マッチング支援事業費【再掲】	継続	介護人材の確保・定着促進を図るため、専門の支援員による就労支援や小規模事業所の職員を対象にエルダー・メンター研修を行うほか、早期離職防止・定着に向けた介護人材定着促進セミナー等に取り組みます。	・就労支援によるマッチング：153人 ・エルダー・メンター研修の開催：2回、66人参加 ・介護人材定着促進セミナーの開催：2回、89人参加	保健福祉部	長寿社会課

3-(7)		○			障害者就業・生活支援センター事業費	継続	県及び岩手労働局が共同で設置している「障害者・就業生活支援センター」において、一般企業への就業を目指す障がい者及び就職後の職場定着のための支援を要する障がい者に対して、就業面（労働局）と生活面の支援を一体的に実施します。	・設置箇所数：8箇所 ・登録者数：1,883人 ・就職者数：176人 ・相談件数：12,429件	保健福祉部	障がい保健福祉課
3-(7)	○	○			建設業総合対策事業【再掲】 建設DX推進事業【再掲】	継続	・建設業の魅力を発信するため、県内の工業高校・普通高校の生徒に加え、その保護者を対象とした「いわて建設業みらいフォーラム」の開催 ・「けんせつ小町部会」において、建設現場で働く女性技術者のスキルアップや職場環境改善につながる現場見学会・講習会を実施 ・ウェアラブルカメラ等を活用した遠隔臨場システム等の導入を促進し、女性が働きやすい現場環境の整備に向けた取組を支援	・いわて建設業みらいフォーラム2024（R6.11.25） 参加者数：357名 ・女性活躍推進講座・事例発表会の開催（R6.8.2） 参加者数：50名 ・建設バックオフィスDX推進事業費補助実績（再掲） 交付決定：5件、2,149千円	県土整備部	建設技術振興課
3-(7)	○			○	働くなら北いわて、暮らすなら北いわて推進事業【再掲】	拡充	・新規学卒者を対象とした定着支援セミナー・交流会を開催 ・社会人2、3年目を対象とした若手人材育成セミナー・交流会を開催	・久慈地域の新規学卒者を対象としたセミナー・交流会 参加者56名 ・久慈・二戸地域の社会人2・3年目を対象としたセミナー 参加者32名	県北広域振興局	経営企画部
4-(8)	○				① いわて地域おこし協力隊活動推進事業費負担金【再掲】 ② 地域おこし協力隊活動支援事業費【再掲】	拡充	① 県からの委嘱による地域おこし協力隊としての活動の実施 ② 初任者研修や起業研修等による地域おこし協力隊の活動支援	① いわて地域おこし協力隊を3名に委嘱 ② 地域おこし協力隊向け研修の実施（初任者研修2回、テーマ別研修会2回、出口戦略セミナー2回、地域おこし協力隊活動報告会1回）	ふるさと振興部	地域振興室
4-(8)	○	○		○	起業・スタートアップ推進事業費	継続	市町村・商工団体・金融機関等による「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」により、県内の起業支援体制を強化するため、以下の事業を行うもの。 ・新規事業開発に向けた場づくり、事業化支援等、プラットフォーム関係機関の交流 ・学生・若者への起業家教育プログラムの実施及び起業・スタートアップ育成のための実践的な研修 ・市町村の創業支援計画に基づき、課題に応じたアドバイザーの派遣 ・起業支援メニューを集約するポータルサイトの運用	いわてスタートアップ推進プラットフォーム ・連絡会議 9月、3月 ・新規事業開発支援分科会 2月 ・創業支援分科会 9月、1月 ・女性の起業支援分科会 12月、1月 ・情報交換会・起業家交流会 3月 いわてイノベーションスクールの開催（学生向け6月～12月、社会人向け7月～9月） ポータルサイトの運営	商工労働観光部	経営支援課

4-(8)	○	○		○	若者・女性創業支援資金貸付金	継続	・県内において新たに創業、もしくは創業して間もない若者（39歳以下）又は女性に対して貸付を行う資金 ・貸付からの3年間分の利子に関しては県が事業者に対して全額補給（若者・女性創業支援資金利子補給補助金） ・貸付からの全期間分の信用保証料に関しては県が岩手県信用保証協会に対して全額補助（若者・女性創業支援資金保証料補給補助金）	令和7年3月末貸付実績：160件、600,960千円	商工労働観光部	経営支援課
4-(8)	○	○			いわてで就農応援事業費【再掲】	拡充	新規就農者の確保に向け、県外での就農相談活動の実施（東京、仙台）や、新たにメタバースを活用した就農相談会を開催（開催回数1回）する。	県外での就農相談活動への支援：6回 メタバースを活用した就農相談会の開催：2回	農林水産部	農業普及技術課
4-(8)	○				いわてニューファーマー支援事業費【再掲】	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。	経営発展支援事業：17人 就農準備資金等：16人 経営開始資金等：163人	農林水産部	農業普及技術課
4-(8)	○	○			幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、学生やUターン希望者等に対する農林水産業の魅力を発信するほか、新たに子育て世代等の女性が働きやすい環境づくりに向けた意識醸成セミナーを開催する。	女性グループ活動支援：8件 意識醸成セミナー等の開催：4回	農林水産部	農林水産企画室 農業普及技術課
4-(8)	○	○			いわて水産アカデミー運営支援事業費【再掲】	継続	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援する。	修了生数：12名 起業・事業継承者等に対する面談の実施：4回	農林水産部	水産振興課
4-(9)	○	○		○	事業承継推進事業費	拡充	・事業承継を契機に新たな事業等に取り組む事業者や、第三者承継等に取り組む事業者を支援（岩手県事業承継補助金） ・若手経営者、後継者を対象としたセミナー開催（次世代経営者育成事業費補助金）	事業承継補助金交付決定 11件 次世代経営者育成塾開催 3月 いわてイノベーションアワード開催 2月	商工労働観光部	経営支援課
4-(9)	○	○		○	いわて事業承継促進資金保証料補給補助金	新規	・事業承継時の金融負担を軽減 ・いわて事業承継促進資金の融資を受けようとする中小事業者のうち、岩手県事業承継・引継ぎ支援センターの専門家に事業承継計画等の確認を受けた者に係る信用保証料の全期間分について補助	令和7年3月末補助実績：0件、0千円	商工労働観光部	経営支援課
4-(9)	○	○			いわてで就農応援事業費【再掲】	拡充	新規就農者の確保に向け、県外での就農相談活動の実施（東京、仙台）や、新たにメタバースを活用した就農相談会を開催（開催回数1回）する。	県外での就農相談活動への支援：6回 メタバースを活用した就農相談会の開催：2回	農林水産部	農業普及技術課